

**RNN 人道援助宗教NGOネットワーク**  
**倉敷市立岡田小学校(真備町)避難者支援**  
**炊き出しボランティアPDP(ピクルス デリバリー プロジェクト)**  
**野菜ピクルス調理と食材提供のお願い**

RNN事務局長 黒住 宗道

各位

この度は、RNN 通信「西日本豪雨災害被災者支援のお願い」(7/25)に続き、標題のお願いを申し上げます。7月24日(火)の第252回定例会議において、RNNメンバーの真言宗御室派長泉寺住職の宮本龍門委員より下記の提案を受け、協議の結果、担当責任教団として黒住教が中心となって表記の支援活動を実施する運びとなりました。宮本委員は災害発生直後からAMDАのスタッフとして最も被害の大きかった倉敷市真備町の倉敷市立岡田小学校で活動してこられました。避難者の現状に鑑み、下記の目標と要望を定例会議に提案されたものです。

- ①約700名の避難者から災害関連死を出さない！これが、今の現場の目標。
- ②倉敷市からの配給食と支援物資の食材だけでは栄養不足は明らかで、約100名のお年寄りが体調を崩すのは時間の問題。
- ③何とか野菜を食べてもらいたい。夕食の副食としてカップに入れた新鮮な野菜を提供したい。
- ④ただし、この時期の食事提供は慎重の上に慎重を期す必要があるので、実現可能な方法を検討してほしい(炊き出しは、加熱処理した食料提供が義務付けられている)。
- ⑤期間は、8月末までの一ヶ月(9月からは、避難所としての役割が終了予定のため)。

上記の提案を受けて、定例会議では夏場に相応しいメニューとして「ピクルス」(数分間加熱処理したカット野菜の酢漬け・塩漬け)が提案され、冷やして食べればさっぱりと美味しく、抗菌・耐菌性があり、塩分補給にもなるとの理由で決定されました。調理から小分けまでの一切の作業は黒住教本部(利便性から宗忠神社の厨房に決定)にて午後1時より行い、食材の搬送は永宗委員長の芳志によりRNNとして購入した中古の保冷車にて行い、夕方に搬入・配給します。PDP(ピクルス デリバリー プロジェクト)の活動日は、8月4日(土)から8月末の毎月曜日(8/6、8/13、8/20、8/27)と毎水曜日(8/8、8/15、8/22、8/29)と毎土曜日(8/4、8/11、8/18、8/25)です。

※そこで、この度はメンバー各位に午後1時からの宗忠神社厨房での調理作業と食材提供、および活動支援金の協力をお願いいたします。調理作業に参加できる方、また、ピクルスにできる野菜を提供できる方は、事前に下記RNN事務局までご連絡下さい。(野菜の提供は調理日当日に直接宗忠神社厨房まで、あるいは調理日以外は下記RNN事務局までお届け下さい)

連絡先 RNN 事務局：〒岡山市北区尾上 2770

Eメール:rnn@kurozumikyo.com Tel/fax:086-284-1242

また、宗忠神社の住所は下記の通りです。

〒700-0972 岡山市北区上中野 1-3-10 Tel:086-241-0148 Fax:086-241-7860

※この度のプロジェクトへの募金を下記のRNN郵便振替口座にお願いします。ご送金に際して通信欄に「PDPプロジェクト」とご明記下さい。

RNN郵便振替口座

加入者名：RNN

口座番号：01310-9-63933